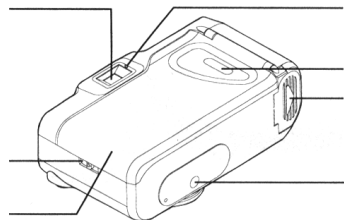
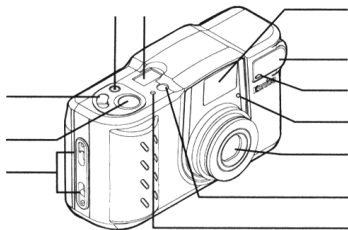
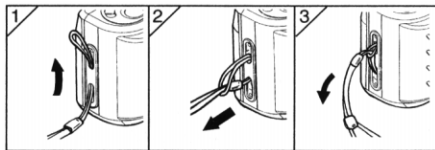
Konica Z-up60

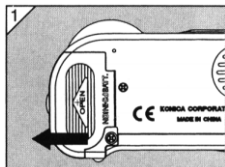
使用説明書

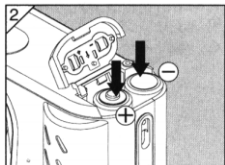
ご使用前に必ずお読みください。使用説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

各部の名称

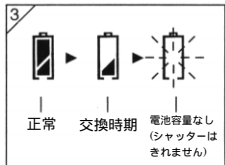
①シャッターボタン
②ズームボタン
③パワースイッチ
④撮影表示パネル
⑤ファインダー窓
⑥フラッシュ
⑦赤目軽減ランプ/セルフタイマーランプ
⑧測光窓
⑨レンズ/レンズカバー
⑩モードボタン
⑪途中巻き戻しスイッチ
⑫ストラップ取付け部
⑬ファインダー接眼窓
⑭フラッシュ発光表示ランプ
⑮フィルム確認窓
⑯電池室カバー
⑰三脚穴
⑱裏蓋
⑲裏蓋開放ノブ

1．ストラップの取付け方

* ストラップ取付け部にストラップ先端の細いヒモの部分を通し、通したヒモの輪にもう一方のストラップの端を通して引っ張ってください。

2．電池の入れ方

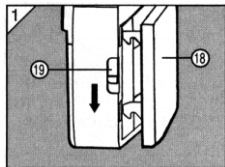
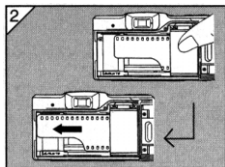
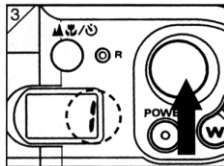
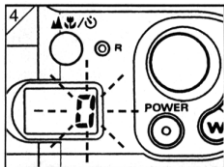
＊ 使用する電池は1.5V単３形アルカリ乾電池(LR6)２本です。

電池室カバー⑯を矢印方向へスライドさせ、電池室カバーを開けてください。

⃠リチウム乾電池、ニッカド充電池は使用しないでください。発熱・発火の危険があります。

電池の＋、－を電池室内の表示に合わせて必ず正しい向きで入れ、電池室カバーを閉めてください。

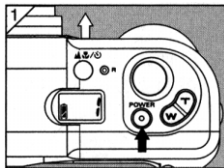
＊電池室カバーを閉めた後、パワースイッチを押して電源 ON にし、撮影表示パネルの電池マークを確認してください。黒く点灯していれば電池容量は OK です。

電池マークが 2／3 白くなったら、最後まで撮影し、フィルムを巻き戻してから電池交換してください。

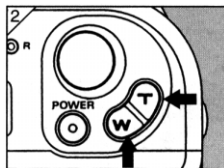
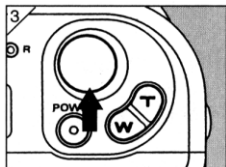
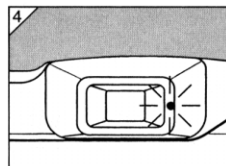
＊電池交換は電源を OFF にしてから行ってください。
＊電池交換する時は、同一銘柄の新しい電池を２本同時に交換してください。

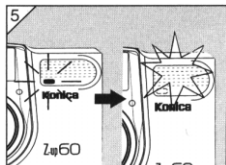
3．フィルムの入れ方

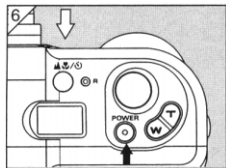
＊このカメラはフィルム感度を自動設定します。
＊DXコードの付いた35㎜フィルム(ISO100/200、400)をご使用ください。

裏蓋開放ノブ⑲を矢印方向へ押し下げて、裏蓋⑱を開けてください。

パトローネ(フィルムの容器)をカチッと音がするまで押し入れ、フィルムが平らに出るようにします。
フィルムを少し引き出し、カメラ内部の先端マーク(FILM TIP)に合わせてください。

裏蓋を閉じて、シャッターボタン①を１回押してください。
フィルムが自動的に１枚目の撮影位置まで送られ、撮影表示パネル④のフィルムカウンターが“１”を表示します。

フィルムが正しく送られていない時はフィルムカウンターが“０”のまま点滅します。
裏蓋を開けてフィルムを正しく入れ直してください。

＊コニカカラーフィルムのご使用をおすすめします。

4．一般撮影

パワースイッチ③を押してください。レンズカバーが開き、レンズが撮影位置まで繰り出して、電源 ON となります。

＊電源 ON で、撮影表示パネルにはフィルムカウンターと電池マークが点灯します。

ファインダー接眼窓⑬をのぞきながらズームボタン②のＴ側を押すと画面が望遠側(60㎜ まで)、W側を押すと広角側(35㎜ まで)に移動します。希望の構図になった時に、指を離して止めてください。

指の腹で静かにシャッターボタンを押して、シャッターをきってください。

シャッターボタンを半押しにして、フラッシュ発光表示ランプ⑭が点灯した時は、自動的にフラッシュ撮影となります。フラッシュ撮影の時は、近距離にピントが合います。撮影距離にご注意ください。

＊フラッシュ撮影時の範囲は「撮影範囲」の表をご覧ください。
＊フラッシュ撮影後のフラッシュ発光表示ランプ⑭点灯は、フラッシュの充電中ですから、この間シャッターはきれません。

このカメラでは､フラッシュが自動発光する度に赤目軽減機能が働きます。
赤目軽減ランプ⑦が点灯した後、フラッシュが発光します。

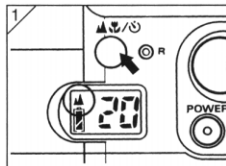
＊フラッシュが発光するまでは、カメラを動かしたり、撮影される被写体が動かないようご注意ください。

撮影が終わったら、パワースイッチを押して電源 OFF にしてください。
レンズが収納され、レンズカバーが閉まります。

＊撮影表示パネルの液晶は消灯します。
＊電源 ON のまま約 5 分間操作をしないと自動的にパワーOFF となり。レンズが一度沈胴してから広角側(35㎜)に戻り、撮影表示パネルの液晶が消灯します。パワースイッチを押すと撮影可能な状態に戻ります。

撮影範囲（通常撮影(フラッシュなし)とフラッシュ撮影は、明るさに応じ自動的に切替わります。）

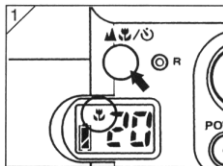
	焦点距離３５ｍｍ	焦点距離６０ｍｍ
通常撮影	注１ 1.60m～ ∞	注２ 2.40m～ ∞
＊フラッシュ撮影	1.00m～2.60m	1.30m～2.50m
クローズアップ撮影	0.50m～0.80m	0.55m～0.70m

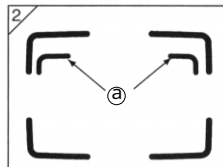
＊フィルム感度 IS0400(ネガカラーフィルム使用の場合)
注１． 35㎜ 側:1.60m 未満での通常撮影では、ピントがボケる可能性があります。
注２． 60㎜ 側:2.40m 未満での通常撮影では、ピントがボケる可能性があります。

5．遠景撮影　　＊遠景にピントのあった撮影ができます。

モードボタン⑩を押して、撮影表示パネルにマークを表示させます。

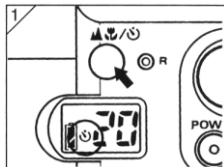
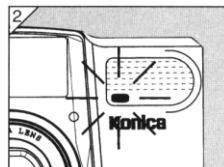
＊風景やガラス越しの遠景を撮影する時に使用するモードです。
＊フラッシュは発光しません。
＊夕・夜景など暗い場所で撮影する時は、カメラぶれを防ぐため三脚をご使用ください。
＊撮影終了でモードは解除され、一般撮影に戻ります。

6．クローズアップ撮影

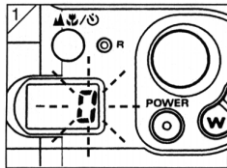
＊60㎝にピントが固定されます。

モードボタン⑩を押して、撮影表示パネルに🌷マークを表示させます。

＊フラッシュは常時発光しますが、このモードでは赤目軽減機能は働きません。

ファインダー接眼窓をのぞき、クローズアップ撮影補正フレームⓐより内側で構図を決めシャッターボタンを押してください。

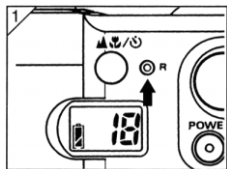
＊撮影終了でモードは解除され、一般撮影に戻ります。

7.　セルフタイマー撮影　＊三脚をご使用ください。

モードボタン⑩を押して、撮影表示パネルにマークを表示させます。

シャッターボタンを押すと､セルフタイマーランプ⑦が 7 秒間点滅した後、３秒間点灯しシャッターがきれます。

＊シャッターボタンはカメラの後側に立って押してください。
＊作動中にキャンセルしたい時は、パワースイッチを押して電源 OFF にしてください
＊撮影終了でモードは解除され、一般撮影に戻ります。

8. フィルムの取り出し方

フィルムを全部撮り終えると自動的に巻き戻しが始まります。巻き戻しが終わるとフィルムカウンターが“0”になり点滅します。
裏蓋を開けてフィルムを取り出してください。

＊撮影の終わったフィルムは､お早めにDP店にお持ちになり｢コニカカラー百年プリント｣とご指定ください。

9. 途中巻き戻しの方法

途中巻き戻し(R)スイッチ⑪を押すと撮影途中のフィルムの巻き戻しができます。

＊途中巻き戻しスイッチは、ストラップ調節具の突起部分で押してください。

液晶について

このカメラは撮影表示パネルに液晶を使用しています。液晶は高温のところでは表示が黒くなり、低温のところでは応答速度が遅くなることがありますが、いずれも常温になれば正常に戻ります。また静電気を帯びているものを近づけると表示が黒くなりますが、しばらく放置しておくと正常に戻ります。

主な仕様

形式	35㎜ レンズシャッター式ズームレンズ付フラッシュ内蔵カメラ
画面サイズ	24×36㎜
レンズ	コニカズームレンズ 35㎜ F5.8〜60㎜ F9.5(５群５枚)、レンズカバー付
シャッター	絞り兼用プログラムシャッター
焦点調節	固定焦点(輝度に応じ遠近２段切替え＋クローズアップ)
露出調節	CdS 受光素子による簡易プログラム AE
露出連動範囲	(ISO100) f=35㎜ EV9〜EV16、 f=60㎜ EV10.5〜EV16
フィルム感度	自動設定(ISO100/200 または 400)
ファインダー	アルバダ式ズームファインダー、クローズアップ撮影パララックス補正フレーム有り
フラッシュ	低輝度時(およびクローズアップ撮影時)に自動発光連動範囲; (ISO100)f=35㎜ 1ｍ〜2.6ｍ、f=60㎜ 1.3ｍ〜1.8ｍ (ISO400)f=35㎜ 1ｍ〜2.6ｍ、f=60㎜ 1.3ｍ〜2.5ｍ 赤目軽減ランプ常時点灯(但し、クローズアップ撮影時は除く)
モード切替え	遠景撮影、クローズアップ撮影、セルフタイマー撮影を選択可能 (撮影表示パネルに表示)
セルフタイマー	電子式、作動時間・約 10 秒、セルフタイマーランプが約７秒間点滅した後に約３秒間点灯、途中解除可能

フィルム給送　　　　：自動巻き上げ、フィルム終了で自動巻き戻し、巻き戻し後自動停止、途中巻き戻し可能
フィルムカウンター：順算式、撮影表示パネルに表示
使用温度範囲　　　：－10℃～＋50℃
電池寿命　　　　　：50%フラッシュ発光のとき約 10 本(24 枚撮りフィルム)
電源　　　　　　　：1.5V 単３形アルカリ乾電池(LR6)２本
大きさ・質量　　　：117.5×68.5×46㎜、210g(電池別)

＊上記性能については、当社試験条件によります。
＊製品の仕様、外観については予告なく変更することがあります。